

紙パックを使って自分の
住みたい「家」を作ってみよう！島根大学サイエンス・カフェ 島根からつなく！SDGs
第122回 島根大学サイエンスカフェけん ちく
建築ってなんだろう？

～紙パックを「建築」にするコツ～

いろいろなかたち 編

建築は日々の生活のなかに溶け込んでいて、あまり意識することはないかもしれませんが、でも「建築」には人類のさまざまな知恵が詰まっています。それはたんなる「箱」とどのように違うのでしょうか。身近な材料を使って考えてみます。

講師

千代 章一郎 教授

(島根大学 総合理工学部 建築デザイン学科)

講師紹介：専門分野は建築論。



日時

令和6年 12月14日(土)
10:00~12:00参加
対象小学生 ~ 高校生
10組程度

(申込者多数の場合：抽選)

※保護者同伴も可能です。

会場

島根大学 学生市民交流ハウス FLAT

松江市西川津町1060 島根大学構内

参加無料

申込締切
12/11(水)※ どなたでもZoomによるオンライン、または会場での聴講も可能です。

司会：小竹 雅子 助教 (島根大学オープンイノベーション推進本部)

ワークショップ
参加要件

1. サイエンスカフェ当日までに事前課題 (裏面をご覧ください) を準備できる方。
2. 対面での参加が可能な方。

お申込み・お問い合わせ

島根大学

研究・地方創生部 研究推進課

TEL : 0852-32-6056

こちらから
お申込み
いただけます。

お申込み専用URL :

<https://forms.office.com/r/W5HES8KVrN>

島根大学サイエンスカフェとは

地域の方々に本学の研究活動に対する理解を深めていただくとともに、大学をより身近に感じていただけるようにすることを目的としています。また、社会の様々な課題の解決や持続的な発展について、参加者と研究者との「対話」と「協働」の場となることを願って、令和2年度から新たに「島根大学サイエンス・カフェ-島根からつなく！SDGs」として開催しています。

①サイエンスカフェまでの事前課題～

◎スケッチブック（A4～A3程度）に住みたい「家」を描こう

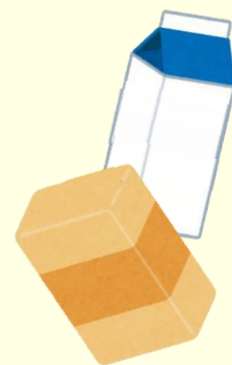
- ・色鉛筆で自由に描いてください。
- ・一人だけでも、両親と一緒に描いてもかまいません。



②第122回島根大学サイエンスカフェ 12月14日(土) 10:00～12:00

準備するもの

- ・事前課題で**住みたい「家」を描いたスケッチブック**
- ・紙パック サイズ（500ml～2L）、かたち・個数は自由
- ・ハサミ・カッター



◎自分の住みたい「家」をけんせつする時に、使いたい材料があれば持って来てね！

当日の予定

1 みんなの自己紹介（10:05 - 10:15）

事前に描いた自分の住みたい「家」のスケッチを見せながら自己紹介をしてね。

2 「家」のお話し（10:15 - 10:25）

人類の住まいの歴史と「建築」のコツについて紹介します。

3 「家」のけんせつ（10:25 - 11:25）

ハサミやカッターを使って、紙パックを自分の住みたい「家」に変身させてね！

・ ・ 少し休憩しましょう ・ ・ （10分）

4 作品の紹介とコメント（11:35 - 11:55）